

塔

2019年3月

第66卷3号(通巻770号)

目次

| | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|------------------------|-----|
| 月集 | 永田 和宏選 | 千鶴・藤原 勇次・干田 智子・本間 温子ほか | 4 |
| 新樹集 | 吉川 宏志選 | 照美・岡山あずみ・吉岡 昌俊 | |
| 谷 | 活恵・西之原一貴・北神 孝子・中田 明子・河野 純子 | | |
| 荒堀 | 治雄・高島ふさ子・大出 孝子・中田 明子・河野 純子 | | |
| 百葉集 | 吉川 宏志選 | | 24 |
| 池本 一郎選 | 秀己・藤木 直子・大塚 洋子・尾崎 知子ほか | | 30 |
| 宇梶 晶子・大倉 花山多佳子選 | 友梨香・山下 裕美・三浦こうこほか | | 46 |
| 古堅喜代子・依田ミツル | 滝 春美・浅野美紗子・山名 聡美・祐徳美恵子ほか | | 64 |
| 近藤 真啓・山尾 真中 朋久選 | 玲・松下 英秋・立花 恵子・丸山 隆子ほか | | 78 |
| 田宮 智美・永田 山下 洋選 | 克行・かがみゆみ・林 龍三・森 雪子ほか | | 92 |
| 丸本 ふみ・益田 前田 康子選 | 俊郎・岩尾美加子・小林 千代ほか | | 106 |
| 和田かな子・森川たみ子 | 梅子・千葉 優作ほか | | 120 |
| 大橋 春人・西村 永田 淳選 | 清子・松原あけみ・真間 梅子・千葉 優作ほか | | 140 |
| 佐藤 涼子・蓮尾 金博・増田美恵子・高橋ひろ子・梶田 紀子ほか | | | 157 |
| 若葉集 | 小林 幸子選 | 明香・白澤 真史・仲町 六絵・永野 千尋ほか | |
| 中村みどり・松岡 風炎集 | いつか そのうち | | 26 |
| 特別作品 | 三井 修選 | | 152 |
| 題詠四季 | 永田 愛・きむらきのと・北野 中子・さつきいつか | | 136 |
| 落合けい子選「葉」 | 松木 乃り・小澤 京子・杉山 太郎・北島 邦夫・一宮 奈生ほか | | 18 |
| 青蟬通信 | 八角堂便り | | 20 |
| 短歌時評 | 評 | | 19 |
| 誌面時評 | 論 | | 45 |
| 高安国世「虚像の鳩」の「初冬のフーガ」から聞こえるもの | | 山下 泉 | 60 |

書

永田紅歌集『春の顕微鏡』評

時間のふくらみ

錦見映理子 28

北神照美歌集『ひかる水』評

観察眼と少量の毒

松村 正直 134

ダンバー悦子歌集『ふた束の水仙』評

斜面の向こう側

北辻 千展 154

国境をこえて、悲しみをこえて

歌集・歌書探訪

山上 秋恵 156

舟

白水 ま衣 91

高野 岬・橋本 成子・前田 康子

連載

私の先生

三浦智江子・益田 克行 77

育メン通信³⁴

わたしの休日⁸²

西之原一貴 90

わたしのコレクション「文房具の歌⁵」

池田 行謙 119

一月号 作品批評

新樹集・風炎集・特別作品評

月集評

中本久美子 169

花山多佳子選歌欄評

栗木京子選歌欄評

帷子つらね 170

真中朋久選歌欄評

永田和宏選歌欄評

大城 和子 172

小林幸子選歌欄評

三井 修選歌欄評

益田 克行 174

山下 洋選歌欄評

前田康子選歌欄評

小林 真代 176

若葉集(江戸 雪選)評

作品合評

山尾 春美 178

一首評

谷口 公一・山内 頌子・古栗 栞沢 182

春澄 ちえ・森永 理恵・瀧川 和磨・太代 祐一 184

特別作品年間優秀作

第二回 一般社団法人塔短歌会定時社員総会報告

知世 中井スピカ 186

歌会記

北虎あきら 188

表紙・カット アイネット 190

192

133

105